

ク機関長や濱口梧陵、エル号

御坊寺内町会館

御坊商工会議所が御坊の

魅力・情報発信拠点として
中町2丁目商店街に開設し
ている「御坊寺内町会館」

御坊206で、5日から特別展「助け合いの精神展」を始めた。名誉市民第1号の和田勇氏の二女、メアリー・マリコ・ローズから寄贈された写真も追加展示し、多くの来館を呼びかけている。

パネル展「会津藩士の戊辰戦争〜紀州(御坊)の人々に助けられた会津藩士」の続編として「助け合いの精神 紀州、御坊から」と題し、人情に富み温かく助け合いの精神を持つ紀州、御坊人の気質を象徴した逸話、歴史に残る史実の日高町のクヌッセン機関長、串本町のエルトゥール号、広川町の「稲むらの火」のエピソードを写真や資料でま

めて紹介している。

昨年11月の和田勇顕彰イベントにあわせて14年ぶりに来坊したマリコさんから寄贈された写真も追加展示した。オリンピック誘致の全権特命大使に任命した岸信介総理とのツーショット、私費を投じて夫妻で回っていた中南米での誘致活動写真、戦後間もない全米水泳選手権大会に参加した古橋廣之進氏ら日本選手団を自宅に泊めて献身的に世話した時の写真、ロサンゼルス

の自宅にたびたび泊まりに来ていた女優の朝丘雪路さんとの写真など貴重なものばかり。

このほか、常設展示の紀州鉄道コーナーでは、近く走るミニ電車を展示。昭和から平成、そして令和へとつながるそれぞれの時代の街をジオラマ化する。

助け合いの精神展、和田勇写真も

片山隆館長は「平成28年10月オープン以来、6800人を超す人に来館していただいた。今後も御坊市の魅力を、より一層身近なものと感じていただけるよう

な、地元の皆さんに寄り添った会館運営に心掛けたい」と話している。開館日は毎週火・金・土・日曜日と祝日。開館時間は午前11時から午後4時まで。



助け合いの精神展、和田勇追加写真を展示